



人事の選任

件名	概要	議決結果
人権擁護委員候補者の推薦	前任者の任期満了により黒田紀子氏を推薦する。	適任 (全員賛成)



その他

件名	概要	議決結果																										
平成21年度大木町健全化判断比率及び資金不足比率の報告	<p>健全化判断比率の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実質赤字比率</th> <th>連結実質赤字比率</th> <th>実質公債費比率</th> <th>将来負担比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大木町健全化判断比率</td> <td>—%</td> <td>—%</td> <td>9.7%</td> <td>9.1%</td> </tr> <tr> <td>早期健全化基準</td> <td>15.00%</td> <td>20.00%</td> <td>25.0%</td> <td>350.0%</td> </tr> <tr> <td>財政再生基準</td> <td>20.00%</td> <td>40.00%</td> <td>35.0%</td> <td style="text-align: center;">/</td> </tr> </tbody> </table> <p>※実質赤字比率および連結実質赤字比率は赤字額がないため比率は算定していない。 実質公債費比率は、前年度より1.7%低い。 将来負担比率も、前年度より12.9%低く改善している。 いずれの比率も国が定めた早期健全化基準を下回っている。</p> <p>資金不足比率の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>資金不足比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大木町水道事業資金不足比率</td> <td>—%</td> </tr> <tr> <td>経営健全化基準</td> <td>20.00%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※資金不足額は生じていないため比率は算出していない。</p>		実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	大木町健全化判断比率	—%	—%	9.7%	9.1%	早期健全化基準	15.00%	20.00%	25.0%	350.0%	財政再生基準	20.00%	40.00%	35.0%	/		資金不足比率	大木町水道事業資金不足比率	—%	経営健全化基準	20.00%	報告のみ
	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率																								
大木町健全化判断比率	—%	—%	9.7%	9.1%																								
早期健全化基準	15.00%	20.00%	25.0%	350.0%																								
財政再生基準	20.00%	40.00%	35.0%	/																								
	資金不足比率																											
大木町水道事業資金不足比率	—%																											
経営健全化基準	20.00%																											
株式会社大木町健康づくり公社経営状況報告	<p>(業務経過及び成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> 21年度の入館者数は、対前年比でマイナス(△2,200名、△1%)近隣にオープンした温泉が影響し、4、5月は減少したが、6月以降は洋風露天風呂の改修もあり徐々に入館者が増えた。 いちご狩りは3月にいちごが不足したため、前年より210名減少した。(利用人数2262名) 「くるるんの液肥」を活用した平成20年産特別栽培米「環のめぐみ」玄米重量141トンは12月までに完売した。11月より平成21年産の玄米重量152トンの販売を開始した。(3月末で41トン販売) 「がんばらん館」の生産者売上は90%と低迷した。しかし、学校給食の納品では、対前年比175%と大きく伸ばすことができた。 今期200万円を大木町へ寄付後、税引前当期純利益約91万円。 	報告のみ																										